

# 竹の子だより

第126号 令和4年1月22日(土)発行  
発行責任者 坂井 正志  
編集 明星会本部  
発行 社会福祉法人 明星会

【住所】〒250-0052  
神奈川県小田原市府川1752-5  
【TEL】0465-32-7740  
【FAX】0465-32-7741

明星会HP



竹の子学園



フリータイム  
みんなでダンス



ハッピーハロウィン

## 放課後等デイサービス ぽっぷ

コロナ禍で制限された中ですが、  
色々な活動を企画し楽しみました!!!



運動タイムでストレッチ



フリータイム



ハロウィン  
いたずらしちゅうぞ!



ハロウィン



作業体験



おやつ  
駄菓子屋さんごっこ



おやつタイム



制作  
クリスマスに向けて...



# 竹の子学園

ハロウィンレク 10月31日



## 芋煮会

11月23日



竹の子学園で採れた里もで芋煮会! ゆずも取れました~



## 1日限りのローソン竹の子店

ローソン南足柄中丸店様にお越しいただきました。



## クリスマス会&ディナー 12月23日



## 土砂災害訓練 10月28日

土砂災害避難準備・高齢者等避難開始（警戒レベル3高齢者避難）が発表されたことを想定し避難訓練を実施しました。男性利用者は1階が居室であるため垂直避難をし、2階に移動、女性利用者は2階の居室で待機です。利用者様、職員共に落ち着いて行動する事が出来ました。同時に、非常食調理を行ない白米をおにぎりにし、午後のおやつとして利用者様に提供し、非常時の食事体験も行いました。（奥津）



2階へ垂直避難



# 竹の子ケアセンター

クリスマス会 12月18日



プロのオペラ歌手の方に  
来て頂きました♪  
伴奏、緊張した〜!!



クリスマス会 12月18日



## パン工房ハッピー

パン作り体験 12月11日

感染対策バッチリ  
して久々の  
カラオケ〜♪



みんな  
『YMCA』の  
ダンス楽しい!!



プレゼント  
もらったよー♪



やっとビンゴに  
なったよー!!



プレゼント嬉しいな〜!!  
全員でハイ、チーズ!!



クリスマスランチ  
豪華で可愛くて  
美味しかったー!



今回は3歳のお子さんを含め18名の方々に参加していただきました。焼き立てのパンを食べ「美味しい」や「将来ここで働きたい」という感想をいただきました。体験を通して多くの方々の笑顔を見ることができました。(林)

### 相談支援センターりあん

### ピアサポート活動

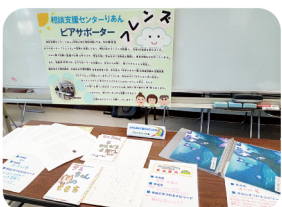
相談支援センターりあん（足柄上地区委託相談）では、知的障害者ピアサポーター※1「フレンズ」の活動を支援しており、現在八名のメンバーが在籍し、今年で五年目を迎えました。

コロナ禍で活動に配慮が必要な中ですが、感染予防に努めながら定例会を開催し、意見交換や、県西地区ピアサポーターグループ「おれんぢせえぶ」主催のイベントにも参加させていただきました。また、各種研修等では、ピアサポーターの立場から、自分たちの想いや感じてきたことを発信し、圏域自立支援協議会、地域自立支援協議会、当事者委員の他、本年度は「中井やまゆり園当事者目線の支援改革プログラム」に参加しています。

メンバーは、悩みながらも「どうしたら良い社会になつていくか?」「自分たちでできることはないか?」と考え、そしてその想いを周りに伝えることが出来た時、自信に満ち溢れた表情となります。これからも、メンバーの皆様がいきいきと活動できるように、応援のほどよろしく  
お願いいたします!!

(美濃島)

※1 同じ悩みを持つ人たち同士で支えあう活動





**表彰**

安藤 進 理事長

神奈川を担う青少年育成活動の推進者として表彰されました。

明日の青少年育成活動の推進者として表彰されました。

### 新任職員研修

十二月六日に明星会新任研修を開催しました。今回は四名が参加しました。

安藤理事長の基本理念の講話、坂井総合施設長の職業倫理・権利擁護等の法人内制度の理解の講話、感染予防対策・事務など明星会で働くうえで重要な内容を研修しました。また、各事業所の見学も行い実際に目にしたことでイメージが沸いたと思います。この新任研修を受けることで、当初よりもさらに意識が高まり、とても、有意義な研修となったことでしょう。(佐藤)

### 新職員紹介

竹の子学園 田淵 友紀 (非常勤職員)

竹の子ケアセンター 一日でも早く皆様に追いつけるよう頑張りますので宜しくお願い致します。

頼住 志穂 (非常勤職員)  
萩野 貴恵 (非常勤職員)

### 退職職員

竹の子ケアセンター 竹森 祥輝 (非常勤職員)  
竹の子ホーム 林 美貴 (常勤職員)

金子 遼 (非常勤職員)

### 意思決定支援の実践に向けて

十一月十九日竹の子学園ヴィホールにてNPO法人かながわ障がいケアマネジメンド従事者ネットワーク 意思決定支援アドバイザー小川陽様をお迎えし研修会を開催しました。

小川様からは「神奈川県における意思決定支援の取り組み」と「津久井やまゆり園再生基本構想想定経緯について」、ディスカッションを交えながら、分かりやすく説明がありました。また、神奈川県共生推進課意思決定支援グループ田中様より津久井やまゆり園での取り組みについて体験談をもとにお話もありました。

### キャリアパス階層別ガバナンス強化研修

研修後のアンケートでは「再アセスメント

九月二十五日・十月二十三日中級・上級グループ、十二月二十五日指導職・監督職グループにわかれ、各キャリアパス等級における『求められる職務要件・職務内容・役割』を理解し、組織に属する職業人としてのガバナンスの強化、スキルアップを目的とした階層別研修を実施いたしました。コロナ禍で講師を招いての研修が難しい中、同じ等級のメンバーで高め合おうという事で、福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程テキストを使用している研修内容

トの重要性」や「ストレッチングを探す事で支援の幅が広がる」等の意見がありました。が、そのなかでも「安易に代理代行でその人の意思を決定してはいけない」「本人から表出された意思・心からの希望がとても大事」という意見が印象的でした。私たち支援員は利用者様の立場に立つて物事を考えて行こうと努力していますが、それは利用者様の意思ではないかもしれません。支援員は『しっかりとアンテナを張り、表出された意思を汲み取る事が、意思決定支援に求められるもの』だと再確認する事が出来ました。次年度に向けて、意思決定支援の体制作りを進めていきます。

(廣澤)



となりました。福祉職員の職業倫理、組織に属する職業人として、チームアプローチ、チームリーダーの役割、メンバーシップについてなどをテーマにグループワークを重ねました。同じ等級の職員で且つ他事業所の職員とのグループワークでの交流は、モチベーションの上昇につながり、今まで以上、前向きに仕事に取り組める研修となりました。

(安藤智美)



### 問題解決委員会報告

明星会では、職員によるハラスメントや不正行為の早期発見と早期是正のため、ハラスメント研修実施や就業規則にハラスメント禁止を追加、相談窓口・法人内問題解決委員会の設置等を行ってまいりました。令和二年十月の委員会発足からこれまで三件の問題提議があり、解決に向け取り組みました。ハラスメントは全職員が被害者にも加害者にもなる可能性があります。価値観の異なる人たちが集まる職場ではお互いの人格を尊重し業務を進めることが大事です。今後も職場環境の改善を図っていきます。

(藤澤)

### 善意の気持ち

Thank You feelings of good intentions

県立おだわら諏訪の原公園様

キウイフルーツ・みかん・さつまい

鈴廣かまぼこ株式会社様

南足柄市環境経済部産業振興課様

お米 寄附金 神野 文世 様

